

行政DX推進



しのざき 篠崎

さとし 聡 議員

篠崎 本籍地以外の役場で、所得可能になった証明書は。

住民課長 戸籍謄本、除籍謄本、改製原戸籍謄本である。

篠崎 戸籍関係がほとんど電子化されないのはなぜか。

住民課長 電子申請は、①行政書士や司法書士による請求が認められていない。②署名用電子証明書が付いているマイナンバーカード所持者に限られている。③カードや二次元コード決済による手数料の入金確認が困難となる。そのため、普及しないと思われる。

篠崎 出生届のオンライン受付はしているのか。

住民課長 届出の際に、母子手帳への記載や児童手当、マイナンバーカードの申請等、出生子に係るワンストップサービスを実施している。出生後の手続きが多いので、



質問者の録画映像はこちらから

出生届のオンライン受付はしているのか

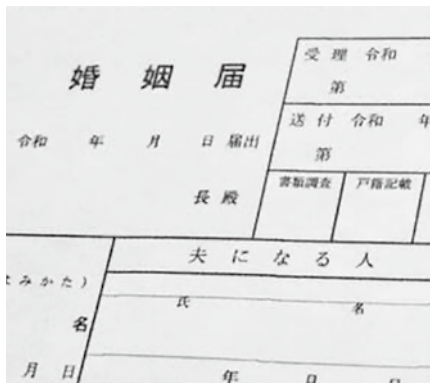
答弁

現在は行っていない

現時点では対面で説明しながらの対応が最良と考える。

篠崎 三春町合併70周年を記念して、オリジナルの婚姻届等を作成することはないのか。

住民課長 三春町に前年度に提出された婚姻届は26件である。オリジナルの婚姻届を作成しても利用する方が限定されているため、作成する予定はない。



婚姻届

水道の安全性



いしい 石井

かずまさ 一正 議員

石井 寄生虫クリプトスポリジウムの対策。もしも塩素では死なない寄生虫クリプトスポリジウムが、三春浄水場に入ったらどのような対策をとるか。

企業局長 クリプトスポリジウムは人や動物の腸に寄生する原虫であり、人に感染すると下痢等の症状をもたらす。クリプトスポリジウムは塩素消毒に強く、水道水源が汚染された場合、通常の塩素消毒だけでは十分に除去できない可能性がある。三春浄水場の水源は大滝根川で、水源のクリプトスポリジウム検査は3か月に1回実施している。過去に1度だけ水源においてクリプトスポリジウムを検出しているが、水道水の検査では検出されなかったため、三春浄水場の浄水処理により除去されているものと考ええる。国が定める「水道におけるクリプト



質問者の録画映像はこちらから

クリプトスポリジウムの対策は

答弁

急速ろ過設備により除去

スポリジウム等対策指針」によると、「ろ過設備（急速ろ過、緩速ろ過、膜ろ過等）であり、その出口の濁度を常に0.1度以下に維持することが可能なもの」又は「紫外線照射によりクリプトスポリジウムを不活性化できる紫外線処理設備」を整備することとなっている。三春浄水場では、急速ろ過方式による処理を行っている。



三春浄水場